

司会：鈴木 美奈子（国際教養学部 准教授）	
水口 暢章（スポーツ健康医科学推進機構 特任准教授）	
開会のごあいさつ	代田 浩之（順天堂大学 学長）
鈴木 大地（JASMS 機構長／スポーツ健康科学部 特任教授）	
13：30～13：45	

《第1部》基調講演 ～行政としての取り組み～

13:45～14:45

座長：北出 真理（JASMS 副機構長／医学部産婦人科学 教授）	
1. スポーツによる地方創生・まちづくり	廣田 美香（スポーツ庁 参事官（地域振興担当））
2. 文京区のスポーツ振興について	矢部 裕二（文京区アカデミー推進部 スポーツ振興課長）
－ コーヒーブレイク －	

《第2部》ポスターセッション

14:55～15:55

座長：水口 暢章（スポーツ健康医科学推進機構 特任准教授）	
新田 直子（医学部呼吸器内科学講座 助教）	
植田 結人（医学部公衆衛生学講座 助教）	
P-1 女子大学生アスリートにおける月経周期異常と月経随伴症状の実態	榎尾 栞（大学院医学研究科 博士課程3年）
P-2 体育授業におけるパラスポーツ授業の単元化に向けて～ゴールボール教材の特徴と課題～	渡 正（スポーツ健康科学部 先任准教授）
P-3 習慣的なトランポリン運動経験と運動調節能力・バランス能力の関連性	小坂橋 京汰（大学院スポーツ健康科学研究科 博士後期課程2年）
P-4 知的障害アスリートにおけるスポーツ外傷・障害、疾病調査	染谷 由希（スポーツ健康科学部 准教授）
P-5 Flash Glucose Monitoring(FGM)を用いた運動強度によるグルコースの推移	平山 香奈（大学院スポーツ健康科学研究科 博士後期課程3年）
P-6 電気刺激療法による投球後の肩関節の硬さ変化の検証	鶴上 浩規（医学部整形外科学講座 助教）
P-7 日本人高齢者男女における海藻摂取とフレイルとの関係	韓 承我（スポーツ健康医科学推進機構 博士研究員）
P-8 クロール泳における自由泳とアシスト泳のキネマティクスの比較	川崎 大翔（大学院スポーツ健康科学研究科 博士後期課程2年）
P-9 スポーツ交流を通じたLGBTQユースのウェルビーイング向上とDEI教育の推進	武田 裕子（大学院医学研究科医学教育学 教授）
P-10 ハムストリング肉ばなれの主観的指標の異文化適応-根拠ある評価の樹立を目指して-	富樫 維親（大学院医学研究科 博士課程4年）
P-11 AI体操採点支援システムと三次元動作解析手法による運動学的指標の比較	石川 美里（大学院スポーツ健康科学研究科 博士後期課程2年）
P-12 大学生アスリートにおける呼吸筋ストレッチ体操（セルフストレッチング）の即時的効果の検証：ランダム化比較試験	松野 圭（順天堂大学東京江東高齢者医療センター呼吸器内科 准教授）

P-13 BlackBoard®を使用した足部エクササイズが重心動揺に与える影響の検討	藤井 晴貴（スポーツ健康科学部 2年）
P-14 From Large-Scale Cross-Sectional Association to Targeted Causal Inference: The Modulating Role of Gut Microbiota in the Relationship Between Physical Activity and Fitness in Children	潘 祥（大学院スポーツ健康科学研究科 博士後期課程2年）
P-15 胸郭可動性および下肢機能の違いがバットスピードに及ぼす影響	中村 絵美（保健医療学部 助教）
P-16 独立リーグ競技者の試合前準備の実態～愛媛マンダリンパイレーツへのコンディショニングサポートを通して～	山崎 雅史（大学院スポーツ健康科学研究科 博士前期課程1年）
P-17 局所生体インピーダンス分析における Phase angleを用いた肉ばなれ評価	青柳 壮志（スポーツ健康科学部 非常勤助教）
P-18 保健体育教師志望の形成過程に関する研究	草野 説子（大学院スポーツ健康科学研究科 博士後期課程2年）
P-19 高校ラグビー選手の頭部加速度イベント（HAE）の可視化	中川 雄太（大学院スポーツ健康科学研究科 博士後期課程1年）
P-20 静的・動的膝関節回旋不安定性の定量化に向けた試み	横山 萌香（保健医療学部 助教）
P-21 子どもをとりまく大人のフィジカルリテラシーとサポート行動の関連	松永 美咲（スポーツ健康医科学推進機構 博士研究員）
P-22 学生コンペティション「スポーツムービー選手権」の教育効果	山田 泰行（大学院スポーツ健康科学研究科 先任准教授）
P-23 Brain Diffusion MRI in 100-m Sprinters	水田 光洋（大学院放射線診断学講座 修士課程2年）
P-24 α-シクロデキストリンが腸内環境と持久力に及ぼす影響	鈴木 良雄（大学院スポーツ健康科学研究科 教授）
P-25 選暦野球競技者におけるロコモティブシンドロームの改善・増悪に関連する因子の検討	井上拓海（大学院医学研究科 博士課程4年）
P-26 順天堂大学ホームゲーム KAIZENプロジェクト ～屋内プールにおける関東学生秋季交流戦を事例として～	長沼 敦（スポーツ健康科学部 助教）

《第3部》オーラルセッション～ 地域貢献・社会連携プロジェクト ～

16:00～17:00

座長：和氣 秀文（JASMS 副機構長／スポーツ健康科学部 教授）	
1. コンディショニングサポートから生まれた変化 -愛媛マンダリンパイレーツとともに学んだウェルビーイング	窪田 敦之（スポーツ健康科学部 先任准教授）
2. 消防演習訓練中の動きの特徴を捉えた機能的エクササイズ	宮森 隆行（保健医療学部 准教授）
3. 文京区×順天堂 元町ウェルネスパークにおけるスポーツ振興について	小野澤 勝美（東京ユナイテッドFC／元町ウェルネスパーク担当理事）

閉会のごあいさつ	北出 真理／和氣 秀文（JASMS 副機構長）	17：00～
----------	-------------------------	--------